vFORUM 2009

HC417

ハイブリッド マルチクラウド時代のコンテナ対応ストレージ



ネットアップ合同会社 システム技術本部 ソリューションアーキテクト部 シニアソリューションアーキテクト



デジタルトランスフォーメーション「2025年の崖」

経産省 DXレポート(2018/9/7), DX推進ガイドライン(2018/12/12), DX推進指標(2019/7/31)

DXが実現出来ない事により 2025年以降最大12兆円の経済損失

成熟度レベル		特性	
レベル 0	『未着手』	経営者は無関心か、関心があっても具体的な取組に至っていな い	
レベル1	『一部での散発的実施』	全社戦略が明確でない中、部門単位での試行・実施にとどまっている (例) PoCの実施において、トップの号令があったとしても、 全社的な仕組みがない場合は、ただ単に失敗を繰り返すだけに なってしまい、失敗から学ぶことができなくなる。	
レベル2	『一部での戦略的実施』	全社戦略に基づく一部の部門での推進	
レベル3	『全社戦略に基づく 部門横断的推進』	全社戦略に基づく部門横断的推進 全社的な取組となっていることが望ましいが、必ずしも全社で 画一的な仕組みとすることを指しているわけではなく、仕組み が明確化され部門横断的に実践されていることを指す。	
レベル4	『全社戦略に基づく 持続的実施』	定量的な指標などによる持続的な実施 持続的な実施には、同じ組織、やり方を定着させていくという こと以外に、判断が誤っていた場合に積極的に組織、やり方を 変えることで、継続的に改善していくということも含まれる。	
レベル5	『グローバル市場における デジタル企業』	デジタル企業として、グローバル競争を勝ち抜くことのできる レベル レベル4における特性を満たした上で、グローバル市場でも存 在感を発揮し、競争上の優位性を確立している。	

エンタープライズITの 目指すゴール

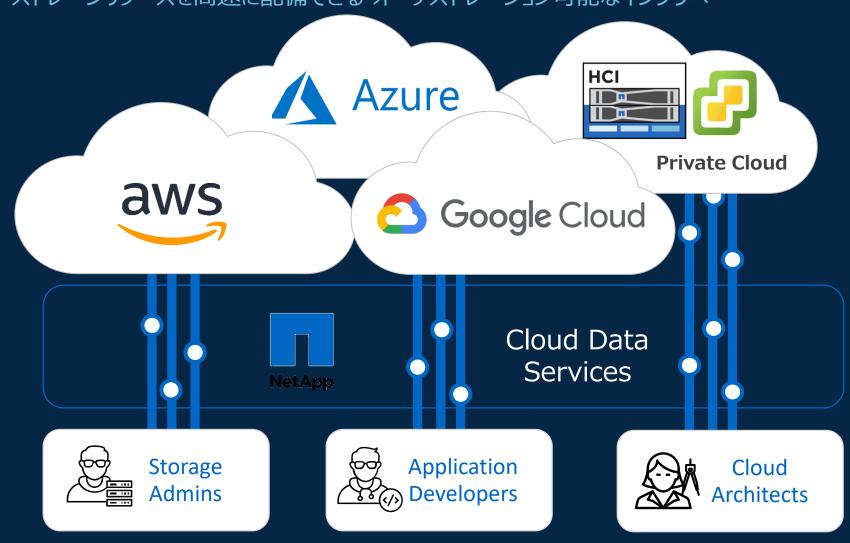
引用) https://www.meti.go.jp/press/2019/07/20190731003/20190731003-1.pdf



ハイブリッドマルチクラウドの時代

クラウド利用の目指すべき姿

コンピュートリソース・ストレージリソースを高速に配備できる オーケストレーション可能なインフラへ



コンピュートリソース・ストレージリソースを 高速に配備できる オーケストレーション可能なインフラへ







Automate and Orchestrate Storage in a Container World.

Trident is a dynamic storage orchestrator that simplifies the consumption of persistent volumes (PV) in Kubernetes. Manage storage resource across multiple NetApp platforms.

Get Started

GitHub

Standard & Extensible

Kubernetes and REST interface(s) for consuming storage resources

Storage Support

Supports NetApp ONTAP, Element, SANtricity and Cloud Volume Services

Easy Deployment

Deploy as a standalone to a host, as a container, or as a Kubernetes pod

Fully Supported

Trident is supported under existing NetApp maintenance agreement

Open Source

Trident is an open source project maintained and supported by NetApp



Application Lifecycle Management for Kubernetes

Kubernetes for Everyone. We Make it Easy!

Deploy a Cluster Now



30 day trial. No Credit Card Required.

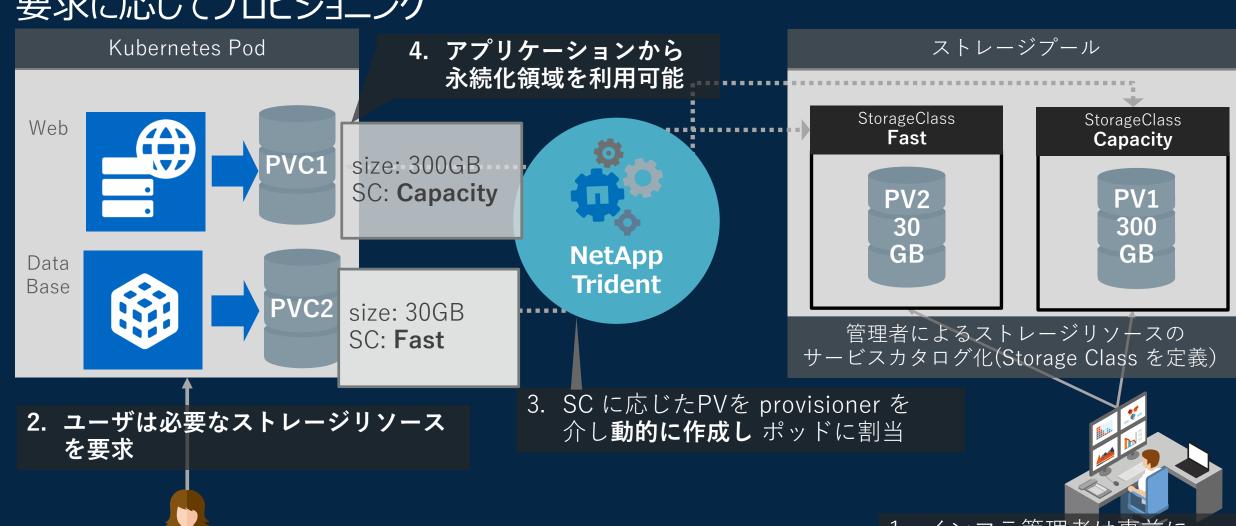




NetApp Trident

Kubernetes Dynamic Volume Provisioning 要求に応じてプロビジョニング

Developer



1. インフラ管理者は事前に **StorageClass** を定義し、 ストレージを準備する

NetApp Trident

CSI / Docker Volume Plug-in等に対応した コンテナ ストレージボリュームプロビジョナー

2016/4	NetApp Docker Volume Plug-in 1.0 Release Dockerに外部ストレージをインテグレーション	
2016/12	NetApp Trident 1.0 Release Kubernetesのストレージオーケストレーション	
2019/1	コンテナ環境でストレージオーケストレーションの 標準インターフェース CSI が GA	
2019/4	Kubernetes 1.14 Release, CSI 1.1	
2019/7	Trident 19.07 release CSI Tridentがデフォルトに	
2019/10	Trident 19.10 AWS/Azure/GCPのCVSに対応	NEW





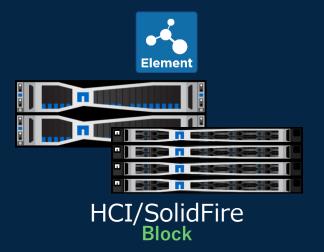
Tridentの対応しているストレージ

ハードウェアアプライアンス・ヴァーチャルアプライアンス・クラウドサービスまでを網羅











E-Series Block









データ永続化をするKubernetes オブジェクト



PersistentVolumeClaim

PersistentVolumeClaimは永続化ストレージに対するユーザの要求・リクエスト



PersistentVolume

管理者/Tridentによりプロビジョニングされたストレージリソース バックエンドのストレージとマッピングされる



StorageClass

PVを動的に作成するためのストレージのパラメータ・クラスを記述したもの PVCで指定されたStorageClassを元にTridentはPVを作り出す

Volume Cloning

PVC 作成時に元となるPVCを選択

dataSource 属性

kind: PersistentVolumeClaim

name: クローン元のPVC名

TridentではAnnotationを使って既に実現していましたが、CSIにより標準化された事で specに書く事が出来るようになっています。

テスト用にデータを複製する場合に利用できます。

ONTAPや SolidFire/HCIでは容量が多くても一瞬で複製されます。

※ CSIでもドライバにより対応状況は異なります

apiVersion: v1

kind: PersistentVolumeClaim

metadata:

name: clone-of-pvc-1

namespace: myns

spec:

accessModes:

- ReadWriteOnce

resources:

requests:

storage: 5Gi

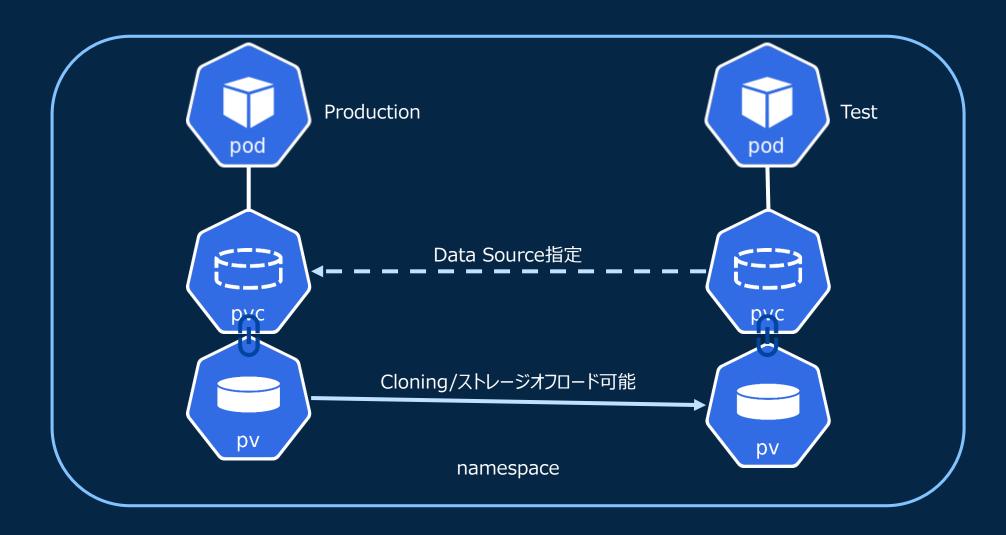
dataSource:

kind: PersistentVolumeClaim

name: pvc-1



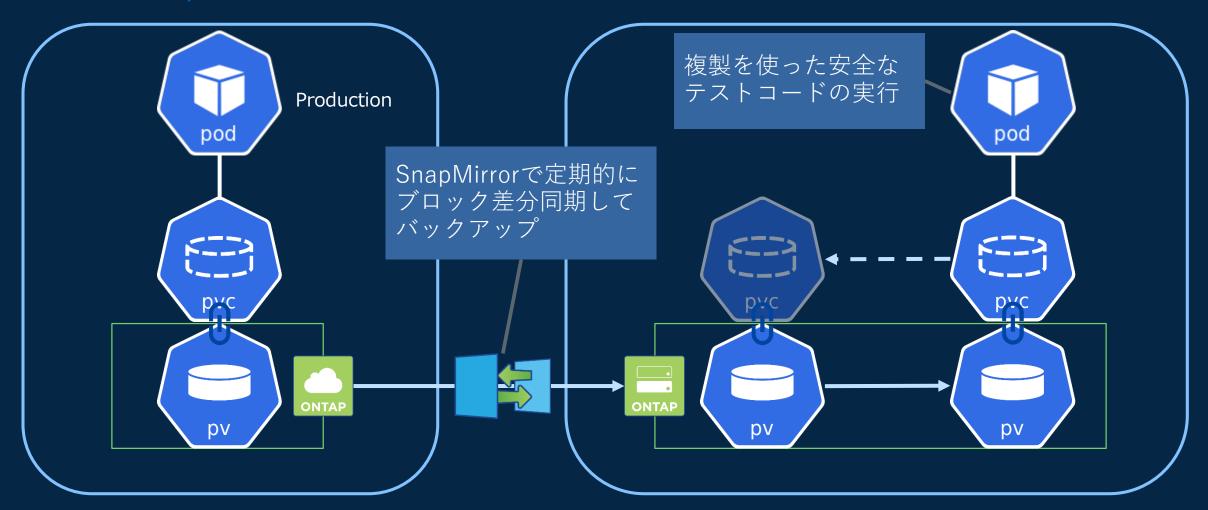
Volume Cloningの動き

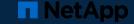




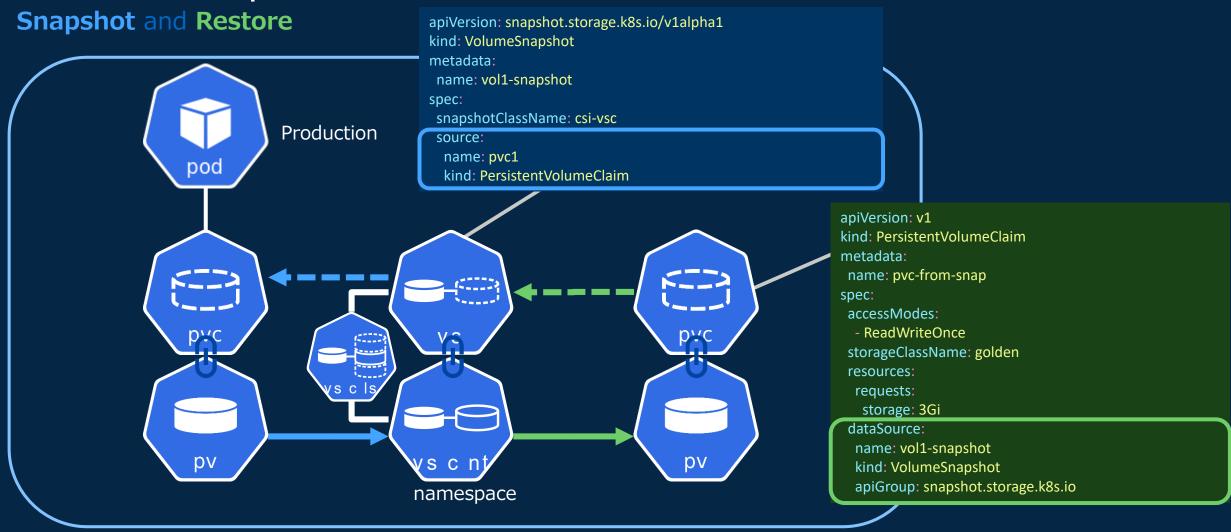
Volume Cloning: 例えばこんな使い方

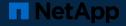
Multi Cloudや Hybrid Cloud、On-Prem間でデータを共有





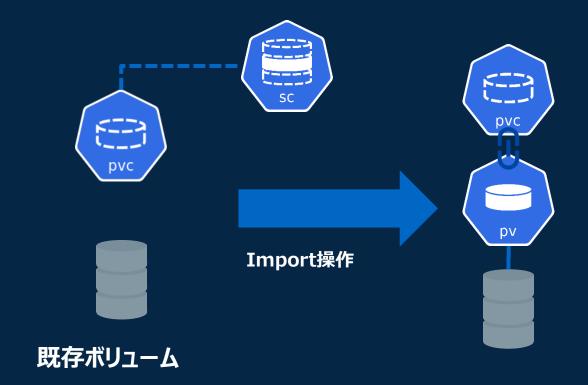
Volume Snapshot and Restore

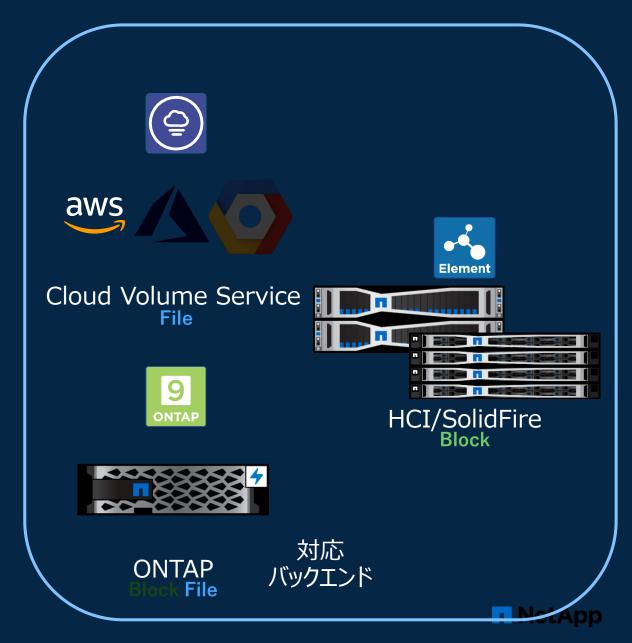




Volume Import

■ 既存のボリュームをTridentに取り込む





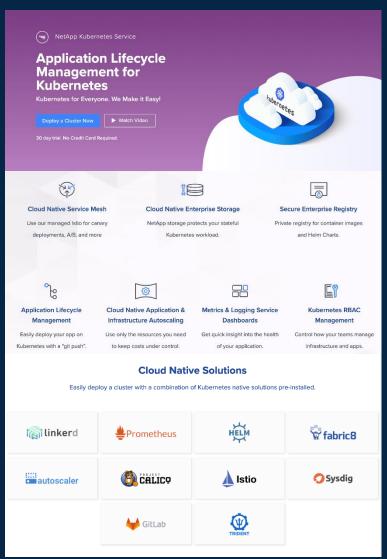


NetApp Kubernetes Service

Kubernetes クラスタ から アプリケーションライフサイクルの管理まで

NetApp Kubernetes Service

Kubernetesクラスタの構築・管理からアプリケーションライフサイクルの管理を容易に

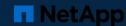


ハイブリッド マルチクラウドへのKubernetes クラスタのデプロイ

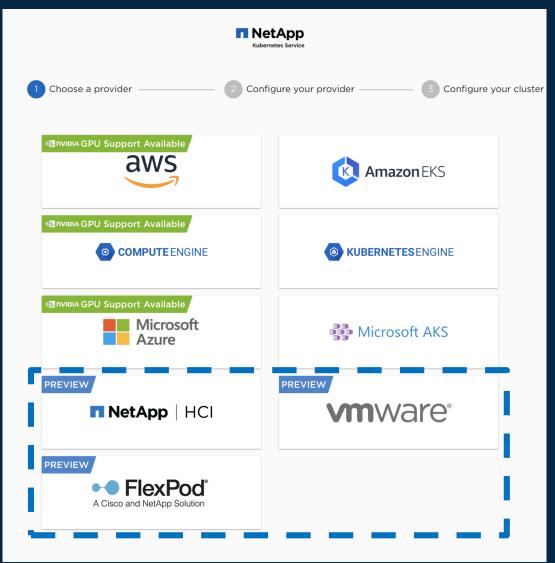
- プロダクションレディなkubernetes クラスタを管理・作成
 - 選択したクラウドに迅速にkubernetesクラスタを作成
- クラウドネイティブソリューションのコレクションからソリューションをデプロイ
 - クラスタデプロイ前に必要となる運用系コンテナを自動デプロイ
- クラウドをまたいだクラスタのセットアップと管理

Kubernetesクラスタの管理

- 1つの画面から簡単にkubernetesクラスタを管理
- ▶ 組織・個人単位での容易なアクセスコントロール
- Helmチャートによるアプリケーション投入
- サービスメッシュの構築
- Gitと連動したApplication Lifecycle Management



Provisioning先として On-Prem/vSphere環境サポート(Coming Soon!-Preview)



- パブリッククラウド
 - AWS EC2 / EKS
 - Azure Virtual Machines / AKS
 - GCP Compute Engine / Kubernetes Engine

- オンプレミス
 - NetApp HCI
 - FlexPod
 - VMware vSphere®

Stop administrating. Start innovating.

Get hands-on with NetApp Cloud Data Services and experience the difference.

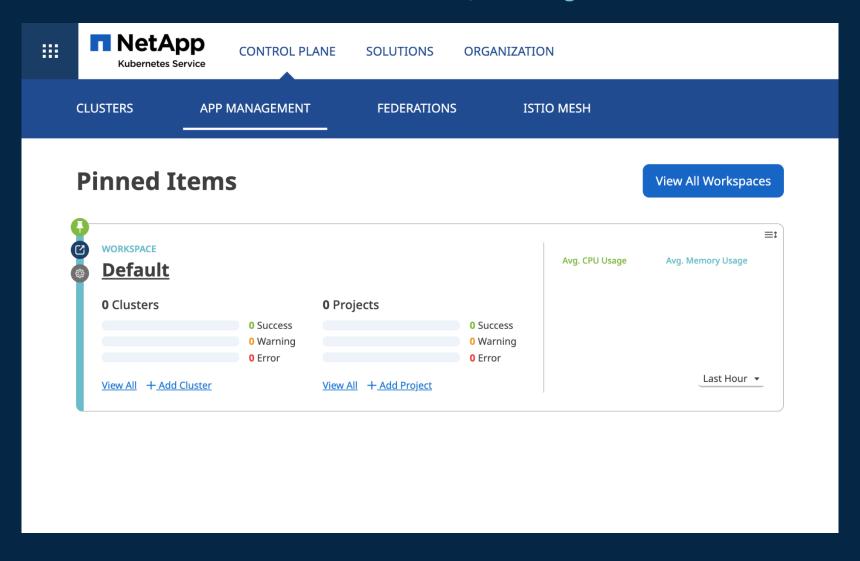


Cloud service management & orchestration



NetApp Kubernetes Service -Application Lifecycle Management

Git で管理されたソースコードから アプリケーションデプロイまでを管理 / Coming Soon.





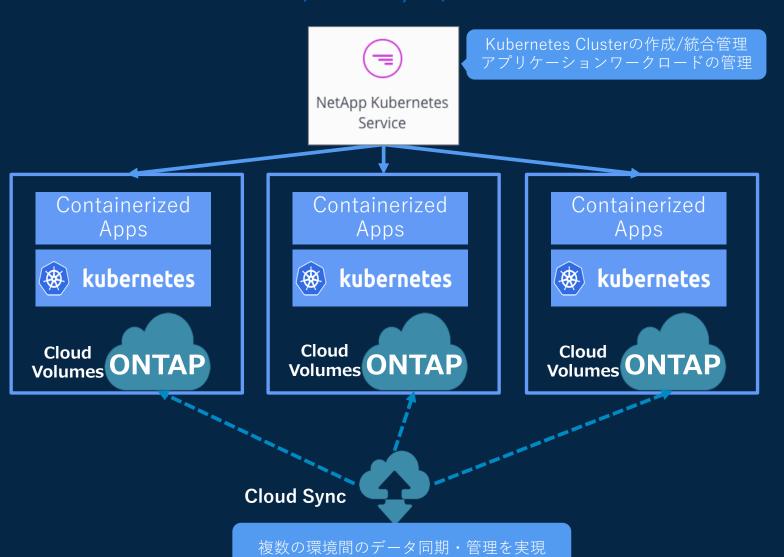
Demo.

Key Takeaways

- NetAppは Cloud First Companyです
- ハイブリッドマルチクラウドのコンテナストレージ環境は、 Tridentで統一された操作を実現可能
- NetApp Kubernetes Serviceは 各VMware vSphere®/Public Cloudをサポートし、 コンテナアプリケーションスタックを構築・管理を容易に
- Cloud Data Servicesは オンプレミス・パブリッククラウドのデータ管理を改善

真のハイブリッド マルチクラウド実現のために

Cloud Volumes Service, CloudSync, Cloud Orchestrator が目指すところ



Kubernetes

アプリケーションのポータビリティを提供

Cloud Volumes Service/ONTAP

様々な環境に対して一貫したデータ管理技術を提供

Cloud Sync/SnapMirror

データポータビリティを実現

NetApp Cloud Orchestrator

Kubernetes、アプリケーション、データ永続領域のデプロイ、データモビリティを提供 インフラストラクチャからアプリケーションデプロイのデプロイまで一貫して管理

